

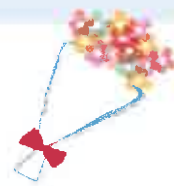


「味っ子だより」

校長だより 第18号

令和7年3月12日

卒業 おめでとう



背筋をピンと伸ばして、前をまっすぐ見据える39名の6年生。その姿から、中学校生活への覚悟と期待が感じられる、本当に素晴らしい卒業式でした。残される在校生も、大きな拍手と心を込めた歌声で、お世話になった6年生を送り出すことができました。また、たくさんの保護者の皆様、地域の皆様から、温かな眼差しと励ましのお言葉をいただき、華やかな卒業式になりましたこと、心から感謝いたします。

明日からは、5年生を中心に、集団登校や委員会活動、縦割り班活動などを進めていきます。引き続き、ご支援をお願いいたします。



最後の給食は、みんなで輪になって味わっていました。人気メニューの組み合わせに、お祝いケーキも添えられていました。

給食のレシピ本も配布しています。ぜひ、おうちでも給食の味を楽しんでください。

校長式辞「笑」



校長からのなむけの言葉として、漢字一文字「笑」を送りました。

「笑」は笑顔の「笑」です。でも、この「笑」という漢字は、人が楽しくて笑っている姿がもとになってできた文字ではありません。元の漢字は、相手（神様）を楽しませるために踊っている人の姿です。自分たちが平和で安心して暮らせるように、相手を笑顔にする、その様子からできた文字なのです。

まさに、6年生の皆さんが総合の学習で一年間取り組んできた「味真野笑顔満開プロジェクト」です。味真野を暮らしやすい街にするために、そこに住んでいる人たちを笑顔にする。その実現に向け試行錯誤を繰り返し、行動につなげてきました。

これから新しい場所へ巣立っていく6年生には、持ち前の明るさを忘れずにいてほしいです。でも、それにとどまらず、周りの人も笑顔にできているかにも思いを広げてほしいです。SNSのような顔の見えない会話では、特に注意が必要ですね。

相手や周囲の人の顔をしっかりとみるコミュニケーションで、自分自身の人生を豊かにし、心から楽しいと思える日々を過ごしてください。今後の活躍を期待しています。

